### **English Follows Japanese**



医薬開発におけるAI・デジタル技術シンポジウム "DIA Cutting Ed

イノベーション時代の黄金律を求めて

- デジタル技術とヘルスケア産業革新の探求マップを創る -

Zoom Webinar (17:00~19:00) 2021年に6回開催予定

14月21日(水) 25月27日(木) 36月30日(水) ④8月26日(木) ⑤9月29日(水) ⑥11月4日(木)

Zoom Webinar (13:00~17:00) 12月3日(木)開催予定

プログラム委員長

Ubie株式会社 永見 早耶花

株式会社 Link & Innovation 山本 晋也

プログラム委員

日本イーライリリー株式会社 安里 圭太

株式会社アセントデベロップメントサービス 冠 和宏

学校法人 日本医科大学 松山 琴音

ヤンセンファーマ株式会社 森谷 隆

サノフィ株式会社 永岡 真

Real World Data株式会社 小澤 郷司

EAファーマ株式会社 杉浦 俊彦

株式会社セラピア 田中圭

東京大学医科学研究所 湯地 晃一郎

### プロモーションビデオを配信中(無料)

https://www.diajapan.org/meetings/21330/

ショートセッションの登録料(毎回登録必要) 会員:3,000円、非会員:5,000円

### 日本語・英語間の同時通訳あり

DIA volunteers, members, and staff provide a comprehensive catalogue of conferences, workshops, training courses, scientific publications, and educational materials, throughout the year, all around the world.

**DIAglobal.org** 

近年、業種を超えたヘルスケア産業への参入や、異業種とのコラボレー ションが活発になっています。イノベーションを語る時、テクノロジーの部 分のみにフォーカスしがちですが、社会との融合/調和を中心に置いた議 論も重要です。「他業種からの新規エリアへのビジネス参入」は大きなチャ レンジを伴うものですが、同時にそれはヘルスケア産業において、まだ改 善の余地があったり、十分なサービスが行き渡っていないことを意味しま す。例えば、製薬企業の多くは、患者中心主義を推進しているものの、実際 にはイノベーションのジレンマに陥っています。ヘルスケア領域を取り巻く イノベーションが社会実装されていくには、技術と産業とそれらを支える人 とシステムが、実用化に向けて相互に協力しあい、相加的、相乗的に連携し ていくことが重要です。

DIA Japanでは、近年の注目トピックをテーマに、"Cutting Edgeシリー ズ"と題してイノベーションを支える技術革新にフォーカスをあてたシン ポジウムを企画しています。本年は、「イノベーション時代の黄金律を求め て一デジタル技術とヘルスケア産業革新の探求マップを創る一」と題し、 一年を通じて、Inquiry-Based Tech Quest programを提供することにいた しました。Inquiry-Based Tech Questは、Inquiry-Based learningとTechnology Questを合わせた造語ですが、イノベーション時代を生き抜くため の先進的かつ広域な知識を習得するための戦略的なアプローチになりま す。

異業種が見ているヘルスケア産業の将来はどのようなものなのであろ うか? De-centralizationの本質とは? Patient/community centricが目指 すべきところは? Platformにより全てのモノが繋がった先にあるものは何 か?このエリアの第一線で活躍するエキスパートを招き、イノベーションの コアとなる最新技術や異業種との協働の事例紹介や議論を通じ、参加者・ 演者と共に、人や社会との調和を推進していくための新しい黄金律を探求 していきたいと思います。

4月~11月までの間、月1回程度の開催頻度にて120分程度のショートセ ッションを開催し、12月に総まとめとしての半日セッションを開催予定で す。興味関心の高いセッションのみのご参加も可能となります。また、当日 のご予定が合わなかった方にご利用頂くべく、オンデマンド配信もご用意 しております。皆さまのご参加を心からお待ちしています。

詳細については、下記までお問い合わせください。

一般社団法人ディー・アイ・エー・ジャパン

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町2-3-11 日本橋ライフサイエンスビルディング6階

Tel: 03-6214-0574 | Fax: 03-3278-1313 | email: Japan@DIAglobal.org



Nihonbashi Life Science Building 6F, 2-3-11 Nihonbashihoncho, Chuo-ku Tokyo 103-0023 Japan +81 3 6214 0574 Japan@DIAglobal.org

### **Drug Information Association**

Global Center: Washington, DC | Americas | Europe, Middle East & Africa | China | Japan | India

## 医薬品開発における自然言語処理の未来と業務プロセスの全体最適化 - Collaborative Authoring & Document Management System

昨今のArtificial Intelligence (AI) やRobotic Process Automation (RPA) 等の技術革新により、あらゆる産業で業務プロセスの改善が劇的に進んでいます。特に、人工知能・機械学習を駆使したデータ分析やその利活用は、製薬産業においても創薬からReal World Evidence (RWE) に至るまで幅広い分野で拡大しつつあり、その事例も枚挙に暇がありません。

### このセッションでは、世界で今その開発競争が激化しつつある、

"Collaborative Authoring & Document Management System"に焦点をあて、医薬品開発における文書の自動作成、自動QC、機械翻訳、Human Expertsによる共同編集と教師データの機械学習、クラウドによるプロジェクトや文書の一元管理 (Dashboard, eTMF)、薬事申請等、一連の業務プロセスの全体最適化について議論します。特に、AIやRPAの導入によって、これらの文書関連業務が今どのように変貌しようとしているのか、最先端のグローバル動向を紹介しながらそのコンセプトと具体例を明らかにしていきます。

登壇者として、Bayer Healthcare Co. Ltd.とシミック株式会社からこの分野のイノベーターを複数名お招きし、Document Intelligenceの観点からそれぞれ現場の問題意識や開発に至った経緯、経験談等を惜しみなく共有していただきます。また、セッションの後半では、パネリストとして複数の国内外製薬企業にもご参加いただき、産業を問わず殆どの企業が今直面しているであろうDigital Transformation (DX), Change Managementにおける組織運営の難しさや、それらを達成するための知恵や経験について大いに語っていただきます。最先端の知見に触れられるまたとないチャンスですので、プログラム委員一同、皆様の積極的なご参加と活発な双方向の議論を楽しみにしています。

### **Speakers**

## The Digital Automation Solution for IMPD Document Generation: a use case sharing of TRD auto generator(TAG)

Associate Digital Innovation Manager, Pharmaceuticals R&D Bayer Healthcare Co., Ltd.

### **Grace Shi**

## Digital Solution Enables Better Operation Efficiency & Regulation Compliance

Head of Site Management, AP, Clinical Development Operations, Pharmaceuticals R&D Bayer Healthcare Co., Ltd.

### Wilson ZHENG

### Vision for the Excellent Document Flow

シミック株式会社

副社長執行役員、臨床事業統括

近藤 良仁

未来開発本部未来開発部、部長

小澤 秀志

### **Panerists**

Director CPD (Chemical & Pharmaceutical Development) China, Pharmaceuticals R&D Bayer Healthcare Co. Ltd.

### **Linc Chen**

小野薬品工業株式会社 開発本部 データサイエンス部 部長

### 富金原 悟

メルクバイオファーマ株式会社 研究開発本部 開発戦略 推進部 クリニカルイノベーションスペシャリスト

### 肥田木 康彦

Founder & CEO, Deep Intelligent Pharma Co., Ltd. **Xing Li** 

日健中外科技(北京)有限公司董事長兼総経理三井 浩輔

### **Sponsord Seminar (19:05 ∼19:20)**

### Deep Intelligent Pharma 株式会社

参加いただいた方の情報(氏名、メールアドレス、所属)を、スポンサー企業に提供いたします。同意いただけない方は、DIA Japanまでその旨をお伝えください。同意いただいた方にはスターバックスのe-Gift (500円) を後日お送りします。

### 会議参加申込

-般社団法人ディー・アイ・エー・ジャパン

Fax:03-3278-1313

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町2-3-11 日本橋ライフサイエンスビルディング6F Tel: 03-6214-0574

DIA Japan "Cutting Edgeシリーズ-1" 医薬開発におけるAI・デジタル技術にフォーカスしたシンポジウム イノベーション時代の黄金律を求めて 1回目 [カンファレンスID #21331]

### 2021年4月21日(水) 17:00~19:00 | Zoom Webinar

### ◆ 参加申込方法

DIAウェブサイト(www.DIAglobal.org)よりお申し込み頂くか、この申込書に必要事項をご記入の上、FAXまたはメール添付Japan@DIAglobal.orgに てお申し込みください。受理後、10営業日以内にEメールにて申込受領書を送付いたします。

### ◆ 参加費用 (該当する□にチェックしてください)

会員資格が失効している方および非会員の方は、会員登録(更新)することにより、会員価格にてご参加いただけます。会員資格はお支払いいただいて から翌年同月末まで1年間有効です。DIA各種機関紙の入手、DIAウェブサイトの会員専用ページへのアクセス等、種々の特典も得られます。不明な点 がございましたら、ディー・アイ・エー・ジャパンまでお問い合わせください。

①年会費: 現在会員でない方で、会員登録をされる場合は希望する年会費の欄に印を入れてください。 \*参加費の早期割引価格は現会員の方または会員登録と同時にお申し込みされる方のみに適用さ れます。会員資格が失効している方および非会員の方は、ぜひこの機会にぜひご登録ください。 \*\*アカデミア会員資格にお申し込みの方は、本申込書をディー・アイ・エー・ジャパンまでFAXもしくはメールにてお送りください。

Membership (有効期間:1年間)	¥ 20,000 (税抜)	¥ 22,000 (税込)
2-Year Membership (有効期間: 2年間/10%割引)	¥36,000 (税抜)	¥ 39,600 (税込)
Academia Membership ** (対象:大学関係・医療従事者、有効期間:1年間)	¥13,800 (税抜)	¥ 15,180 (税込)
Academia Membership * * (対象:大学関係・医療従事者、有効期間:2年間/10%割引)	¥ 24,800 (税抜	¥27,280 (税込)

	DIA Japan 使用欄
Date	
No.	
受領書送付	
Invoice	
入金	

②参加書:所属カテゴリーと会員資格の有無により異なりますので、該当欄に印を入れてください。

会員	一般/政府関係/非営利団体/大学関係	¥3,000 (税抜)	¥3,300 (税込)
非会員	一般/政府関係/非営利団体/大学関係	¥5,000 (税抜)	¥ 5,500 (税込)

③合計金額(①+②):	合計	F

\*最終確定金額は、DIA Japanからお送りする受領書メールにてご確認下さい。

### ◆ お支払方法

ご希望の支払方法にチェックを入れてください。

カードご名義

[支払方法] □銀行振込 請求書を送付しますので、その案内に従って振り込み手続きを行ってください。 □クレジットカード使用可能クレジットカード(どちらか1つにチェック) □VISA □MasterCard □JCB カード有効期限(mm/yy) カード番号 ご署名

ご入金の際は、ご依頼人の欄に必ず参加者名もしくは請求書番号を記載してください。同一会社で複数名の参加費を同時に振り込まれる場合は、

音曲に(今)	川有石と派込	50 6 7 1 - • 7	イ・エー・ノヤハノよであ	知りはください。派及に関する	り十数件は、派心八貝	担ぐの願いいったしょ	~ 9 0
アルファベッ	ト(英語)で	で記入くだ	さい				
Last Name (姓)	□ Dr. □	ì Mr. □ Ms.	First name (名)	Company			
Job Title				Department			
Address			City	State	Zip/Postal	Country	
email (必須)				Phone Number(必須)	Fax N	lumber	

- \* <mark>参加のキャンセルは、お申し込み受理後、参加費全額を申し受けますのでご注意ください。</mark>同一会社からの参加変更は可能ですが、その際はお早めにディー・アイ・エー・ジャ パンまでお知らせください。(会員資格の譲渡はできませんので、非会員としての参加費を申し受ける場合があります。)参加をキャンセルされる際には、必ず書面にてディー・ア イ・エー・ジャパンまでご連絡願います。\* DIA主催の会議には、必ず登録者ご本人にご参加いただくよう、お願いしております
- \* 本会議では、DIAの宣伝活動に使用する目的で、開催期間中に参加者を含む会場内の映像・写真を撮影することがあります。本会議の参加者は、DIAが記録した映像・写真等に ついて、DIAの宣伝資料、出版物及びインターネット等への掲載その他一切の利用に係る権利(肖像権、パブリシティ権等を含みます)はDIAに帰属することを認め、DIAが無償 で任意に利用できることを許諾するものとします。
- \*DIA主催の会議には、必ず登録者ご本人にご参加いただくよう、お願いしております。

【DIAが取り扱う個人情報について】 お申し込みいただいた個人情報はDIAからの会議案内送付等の目的に使用させていただきます。また当日は、ご参加いただく皆様の会社名 または組織名とご氏名を記載したリストを参加者・講演者・関係者(プログラム委員)に限り配布する場合があります。本申込書の提出をもって以上の個人情報のお取扱いにご 同意いただいたものと解釈いたしますが、ご同意いただけない場合はDIA Japanまでご連絡ください。



AI / Digital Technology Symposium in Drug Development "DIA Cutting Edge Series #1"

Seeking the Golden Rule in the Age of Innovation: Creating a Quest Map for Digital Technology and Healthcare Industry Innovation

Zoom Webinar (17:00~19:00) 6 Sessions in 2021 Apr 21, May 27, Jun 30, Aug 26, Sep 29, Nov 4 Zoom Webinar (13:00~17:00) Dec 2, 2021

**PROGRAM CO-CHAIRS** 

Ubie, Inc. Sayaka Nagami

Link & Innovation, Inc. Shinya Yamamoto, PhD

#### PROGRAM COMMITTEE

Eli Lilly Japan K.K. Keita Asato, MPharm, PMP, EMBA

Ascent Development Services Inc. Kazuhiro Kanmuri, PhD

Nippon Medical School Kotone Matsuyama, RPh

Janssen Pharmaceutical K.K. Takashi Moriya, PhD, MBA

Sanofi K.K.

Makoto Nagaoka, PhD

Real Discovery Outdoors Co.,Ltd. Goshi Ozawa, MS, Lean Six Sigma

EA Pharma Co., Ltd. Toshihiko Sugiura Therapeer K.K. Kei Tanaka

The University of Tokyo Koichiro Yuji, MD, PhD, FACP

### **Series Promotional Video**

https://www.diajapan.org/meetings/21330/

Registration Fees (Short Sessions) Members: 3,000 yen Non-members: 5,000 yen

\*\*Please note the above fees are per session\*\*

DIA volunteers, members, and staff provide a comprehensive catalogue of conferences, workshops, training courses, scientific publications, and educational materials, throughout the year, all around the world.

**DIAglobal.org** 

In recent years, many companies from across different industries have entered-into the healthcare industry and cross-industry collaborations have been actively promoted. Although we tend to focus only on technology when we talk about innovation, discussions centered on integration or harmony with society are also important. While "entry into a new business area from a different industry" involves a significant challenge, at the same time, it also means that the healthcare industry still has room for improvement and is not yet well-served. For example, many pharmaceutical companies are promoting patient-centered principles, but they are in a dilemma regarding innovation. To realize the implementation of innovation in healthcare, it is important that technology and industry, and the people and systems that support them, collaborate and cooperate effectively and in synergy with each other.

At DIA Japan, in recent years we have organized a series of symposia, entitled "Cutting Edge Series", on popular themes with a focus on technological advancements that support innovation. This year, the Cutting-Edge Series will comprise an Inquiry-Based Tech Quest program delivered throughout the year and entitled "Seeking the Golden Rule in the Age of Innovation—Creating a Quest Map for Digital Technology and Healthcare Industry Innovation." The term "Inquiry-Based Tech Quest" is a combination of "inquiry-based learning" and "technology quest," meaning a strategic approach to acquire advanced and broad-ranging knowledge to survive in the age of innovation.

What futures do different industries see for the healthcare industry? What is the essence of de-centralization? What should be the goals of patient/community-centricity? What lies ahead in a world where everything is connected by digital platforms? Leading experts active in this area will join us to showcase the latest technologies at the heart of innovation and introduce case studies on cross-industry collaborations. Through discussions between participants and speakers we will search for a new golden rule to promote harmony with people and society.

We plan to hold two-hour sessions once per month from April to November followed by a half-day session as a roundup in December. Registration will be taken for each session, so you can select the session(s) that most interest you. On-demand streaming will also be provided for those unable to attend the live sessions. We are looking forward to your participation.

Japanese/English simultaneous interpretation will be available



Nihonbashi Life Science Building 6F, 2-3-11 Nihonbashihoncho, Chuo-ku Tokyo 103-0023 Japan +81.3.6214.0574 Japan@DIAglobal.org

### **Drug Information Association**

Global Center: Washington, DC | Americas | Europe, Middle East & Africa | China | Japan | India

# The Future of Natural Language Processing in Drug Development and the Optimization of Business Processes - Collaborative Authoring & Document Management System

Recent technological innovations such as Artificial Intelligence (AI) and Robotic Process Automation (RPA) have dramatically improved business processes across all industries. Data analysis that utilizes AI and machine learning is expanding in a wide range of fields in the pharmaceutical industry from drug discovery to Real World Evidence (RWE).

This Session focuses on "Collaborative Authoring & Document Management Systems" one such area in which product development competition is intensifying across the world. Experts will join us to discuss optimization of business processes including automatic document creation in drug development, automatic QC, machine translation, co-editing by Human Experts and machine learning of teaching data, the centralized management of projects and documents in the cloud (Dashboard, eTMF), and pharmaceutical applications. By sharing concrete examples and introducing the latest global trends, the Session will clarify how these document-related operations are about to change with the introduction of Al and RPA.

Speakers from Bayer Healthcare Co. Ltd. and CMIC Co., Ltd. who are innovators in this field, will share their understanding of problems faced in the field, the background to product development, and their experiences from the perspective of Document Intelligence.

In the latter half of the session, panelists from domestic and foreign pharmaceutical companies will discuss the difficulties of organizational management in Digital Transformation (DX) and Change Management as well as the intelligence and experience required to be successful in these endeavors.

This is a unique opportunity to gain cutting-edge knowledge, and we look forward to the active participation and lively two-way discussions of all attendees.

### **Speakers**

# The Digital Automation Solution for IMPD Document Generation: a use case sharing of TRD auto generator(TAG)

Grace Shi, MS

Associate Digital Innovation Manager, Pharmaceuticals R&D Bayer Healthcare Co., Ltd.

## Digital Solution Enables Better Operation Efficiency & Regulation Compliance Wilson ZHENG

Head of Site Management, AP, Clinical Development Operations, Pharmaceuticals R&D Bayer Healthcare Co.,

### Vision for the Excellent Document Flow Yoshihito Kondo

Executive V.P, Clinical Operation CMIC Co.,LTD **Shuii Ozawa** 

Director, Future Design Division CMIC Co.,LTD

### **Panelists**

### Linc Chen, PhD

Director CPD (Chemical & Pharmaceutical Development) China, Pharmaceuticals R&D Bayer Healthcare Co., Ltd.

### Satoru Fukimbara, PhD

Senior Director, Data Science Clinical Development ONO Pharmaceutical Co., Ltd.

### Yasuhiko Hidaki

Clinical Innovation Specialist, R&D Strategic Business Development Operations, Merck Biopharma Co., Ltd.

### Xing Li

Founder & CEO, Deep Intelligent Pharma, Co., Ltd.

### Kosuke Mitsui, MBA

President & General Manager, Chugai Pharma Science (Beijing) Co., Ltd.

### Sponsored Seminar (19:05 ∼19:20)

### Deep Intelligent Pharma K.K.

Please note participant contact details (name, email address, organization) will be shared with the sponsoring company. If you do not consent to your details being shared, please contact DIA Japan. Sponsored Seminar participants who consent to their contact details being shared will receive a 500 JPY Starbucks e-gift courtesy of the sponsoring company.

\*An additional Information Exchange Session will be held on April 22 (17:00 - 19:00). This will be an opportunity for participants, speakers and program committee members to asks questions and share comments / further information.

**REGISTRATION FORM: Register online or forward to** DIA Japan, Nihonbashi Life Science Building 6F, 2-3-11 Nihonbashihoncho, Chuo-ku, Tokyo 103-0023 Japan Email: Japan@DIAglobal.org • Fax +81.3.3278.1313

### AI / Digital Technology Symposium in Drug Development 2021

Event #21331 • Wed. April 21, 2021 | Virtual Event (Zoom Webinar)

DIA will send participants a confirmation letter within 10 business days after receipt of their registration.

Registration Fees: If DIA cannot verify your membership, you will be charged the nonmember fee. Registration fee includes refreshment breaks and reception (if applicable), and will be accepted by mail, fax, or online.

Join DIA now to save on future meetings and to enjoy the benefits of membership for a full year: https://www.DIAGlobal.org/Membership

- □ I DO want to be a DIA member
- ☐ I DO NOT want to be a DIA member

Membership	10% Tax Excluded
Membership (1year)	¥ 20,000
2-Year Membership (2 year/10% off)	¥ 36,000
Academia Membership ** (Academia, Medical: 1 year)	¥ 13,800
Academia Membership ** (Academia, Medical: 2 year/10% off)	¥ 24,800

Registration Fee	2	10% Tax Excl.
Member	Industry, Government, Non-profit, Academia	¥ 3,000
Non-member	Industry, Government, Non-profit, Academia	¥ 5,000

|--|

Consumption tax will not be added to participants from outside Japan

### PLEASE CHECK THE APPLICABLE CATEGORY:

Email Required

Phone Number Required

	SO (Contra	☐ Governmen act research/ser Il for registration	vice organi	zation)	dicals
Last Name	;				
First Name	j				M.I.
Degrees				Dı	r. 🗖 Mr. 🗖 Ms.
Job Title					
Company					
Address					
City			State	Zip/Postal	Country

Fax Number

### **DIA Terms and Conditions**

### **CANCELLATION POLICY:**

Administrative fee that will be withheld from refund amount: Member or Nonmember = Full registration fee

Cancellations must be in writing and registrants who do not attend will be responsible for the full registration fee paid.

Registrants are responsible for cancelling their own hotel and airline reservations. You may transfer your registration to a colleague at any time but membership is not transferable. Please notify DIA of any such substitutions as soon as possible. Substitute registrants will be responsible for nonmember fee, if applicable.

#### **EVENT STREAM AND RECORDING**

If you attend a DIA event, we make video and audio recordings of events (both face to face and online) that may include your participation in the event, including your image, questions and comments. To view our full photography and video recording policy, click here. (https://www.DIAglobal.org/general/photography-policy)

#### PRIVACY STATEMENT

The personal information provided when you register for an event will be used to contact you with information about upcoming events, programs, products and services of DIA. In addition, your name and organization may be shared with the Program Committee, speakers, and participants of the event for which you have registered. By submitting this information with your registration form you are regarded as having agreed to this handling of information. Should you have any questions, please contact the DIA Japan office (japan@diaglobal.org).

By signing below I confirm that I agree with DIA's Terms and Conditions of booking. These are available from the office or online by clicking here. (https://www.diaglobal.org/General/Terms-and-Conditions?productIDs=8363216)

Signature	Date	

### **PAYMENT OPTIONS**

Register online at https://www.DIAglobal.org or check payment method.

### **□** BANK TRANSFER:

When DIA completes your registration, an email will be sent to the address on the registration form with instructions on how to complete the bank transfer.

All local and overseas charges incurred in making the bank transfer

	must be borne by the payer.
	CREDIT CARD (VISA, MasterCard or JCB only):
	□ VISA □ MasterCard □ JCB
_	
Card	d No.
Exp	. (mm/yy)
Card	dholder Name

### **CONTACT INFORMATION**

Signature

Contact the DIA Japan office in Tokyo for further information.

http://www.DIAjapan.org



<sup>\*</sup> To register for Academia Membership, please send this form to DIA Japan office by fax or e-mail.